



「飛鳥・藤原」を
世界遺産に！

『世界遺産「飛鳥・藤原」登録推進協議会』が令和8年の登録を目指す「飛鳥・藤原の宮都」が、国の文化審議会世界文化遺産部会での審議の結果、国内推薦候補として選定される旨の答申が文化庁より本日発表されました。

平成19年の世界遺産暫定リスト掲載以来、長年に渡り取り組みを続けてきた本協議会にとって大きな前進であり、専門委員会委員の皆様を始め、これまで数々の御指導、御支援をいただいた県内外の多くの皆様に心より感謝申し上げます。

今後、ユネスコへの推薦書提出、イコモスによる現地調査、イコモス勧告など一つ一つのプロセスを国と共に進めていくことになります。

世界遺産登録の実現に向けて引き続き協議会で心をひとつにして邁進する所存であります。今後とも皆様のより一層の御支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年9月9日

世界遺産「飛鳥・藤原」登録推進協議会

会長	奈良県知事	山下	真
副会長	橿原市長	亀田	忠彦
副会長	桜井市長	松井	正剛
副会長	明日香村長	森川	裕一